

国立公園
ガイドブック

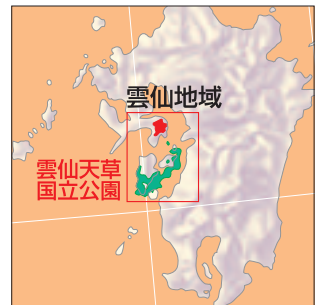
世界ジオパーク

パークガイド

雲仙



雲仙天草国立公園





目 次

雲仙天草国立公園・雲仙地域のプロフィール……………2

雲仙天草国立公園（雲仙地域）索引図……………6

VC 雲仙お山の情報館……………8

- ◆雲仙お山の情報館別館……………8
- ◆第4駐車場……………9

雲仙地獄～旧八万地獄探勝路……………10

- G** ジオ的見方（温泉のでき方）……………11
- G** ジオ的見方（移動する噴気帯）……………12
- ◆矢 岳……………13

雲仙散策マップ（史跡／歌碑・記念碑／共同浴場）……………14

トレッキングガイド①

絹笠山（白雲の池入り口～白雲の池～絹笠山山頂～雲仙メモリアルホール裏）……………16

- ◆白雲の池……………17

仁田峠……………18

仁田峠循環道路・第2展望所／ロープウェイ乗り場と第1展望所

- G** ジオ的見方……………18

トレッキングガイド②

妙見岳・国見岳・普賢岳（ロープウェイ妙見岳駅～妙見岳～国見岳～鬼人谷口～鳩穴分かれ～霧氷沢～普賢岳～紅葉茶屋～あざみ谷～仁田峠）……………19

- G** ジオ的見方……………19

トレッキングガイド③

野 岳（仁田峠駐車場～野岳）……………21

- G** ジオ的見方……………21

トレッキングガイド④

高岩山（雲仙温泉街～小地獄～宝原園地～高岩山）……………22

- ◆ひなびた風情の小地獄……………22
- ◆エコ・パーク論所原……………23

トレッキングガイド⑤

九千部岳……………24

吹越登山ルート／田代原登山ルート

- ◆雲仙市の木 ヤマボウシ……………24
- G** ジオ的見方……………24

トレッキングガイド⑥

吾妻岳（田代原トレイルセンター～馬頭観音～吾妻岳）……………25

- G** ジオ的見方……………25
- VC** 田代原トレイルセンター……………25

雲仙火山―溶岩ドームと温泉―……………26

VC 平成新山ネイチャーセンター……………28

- G** ジオ的見方……………28
- ◆眉 山……………29

VC 雲仙諏訪の池ビジターセンター……………30

- G** ジオ的見方……………30
- C** 休暇村 雲仙……………31

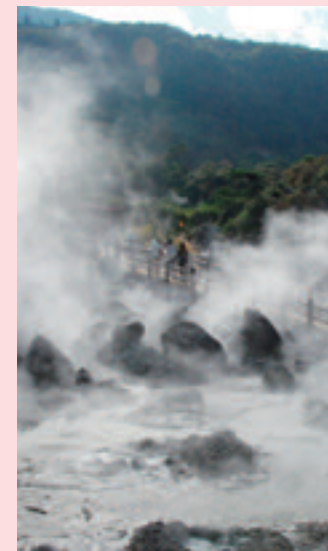
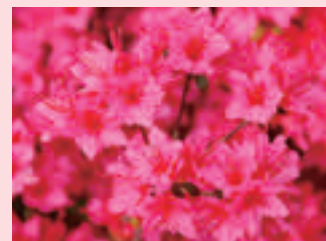
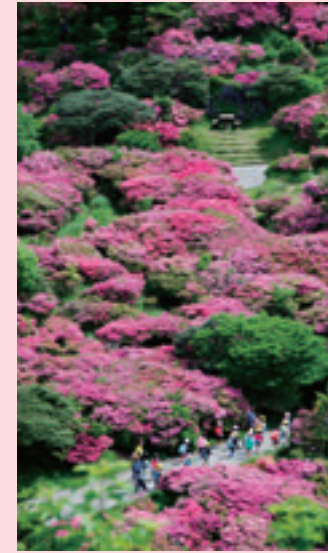
おすすめ撮影ポイント……………32

野鳥図鑑……………34

花図鑑……………36

雲仙の歴史……………44

問い合わせ一覧・交通アクセス……………48



雲仙お山の情報館

国立公園の最新情報はVCマゲット!

国立公園の案内役

雲仙へ着いたら最初に立ち寄りたい施設が雲仙新湯地区「国立公園指定50周年広場」近くにある雲仙お山の情報館だ。雲仙の自然・火山・温泉・歴史などの最新情報をキャッチでき、国立



公園での散策や滞在時間を有効に使える。

案内カウンターには、自然ふれあいスタッフが常駐しており、雲仙についてのさまざまな質問に対応し、登山についてのアドバイスなども行っている。また、館内の案内もしているので、気軽に声をかけて欲しい。



地形模型

があり、2012年5月に新登山道が整備された普賢岳の「登山ガイド」は、英語・韓国語バージョンを用意。ほかに、歴史シリーズの「雲仙史跡・歴史巡り」と「雲仙 歌碑・句碑・記念碑巡り」があり、年配の方々に好評だ。

展示施設

入り口正面に島原半島の地形模型があり、雲仙岳噴火後の山々の状況がひと目でわかる。また、検索データベースでは、島原半島の施設や見どころを画像データで確認することができる。最新の自然情報は、雲仙周辺の地図を配したホワイトボードに、「今、雲仙

雲仙お山の情報館別館 (歴史資料館)



ールなどが確認できる。明治末期から昭和初めにかけては、その素晴らしい自然景観が知られるようになり、避暑地として多くの外国人が雲仙に

雲仙国立公園指定50周年広場の隣にある白い外観の洒落た建物が、雲仙お山の情報館別館だ。外観のデザインは、明治から昭和の初めにかけて雲仙にあった旅館の外観を参考にしたものである。

長期滞在していた。また、雲仙(島原半島)は、仏教とキリスト教の両文化の史跡や伝承が混在する日本でもまれな地域となっている。情報館別館では、それら貴重な歴史的遺産を写真パネルや歴史解説パネルなどで展示している。



館内は広い量のスペースもあり、ゆっくりくつろぎながら雲仙の歴史や自然関係の資料を読むことができる。ドリップ式の美味しい自販機コーヒーも味わえる。また本館同様、別館にも Free Wi-Fi があり、自由にインターネットへアクセス可能で、雲仙の最新情報やメ



大型モニターが設置された休憩コーナー



野鳥バッジ

で見ることができる植物や野鳥」と当日の気象情報データが書き込まれている。それらの情報を参考に、あちこちガイドのパンフレットを持って出かけよう。

曇と雨予報が配された休憩コーナーでは、大型モニターで普賢岳活動時の迫力のある火砕流や土石流の映像(約15分)や、雲仙の野鳥や植物などの映像を見ることが出来る。

歴史コーナーでは、壁面から天井一面に、雲仙が外国人避暑で賑わっていた明治の終わりの頃から、国立公園に指定された昭和初頃までのモノクロ写真が配され、当時から雲仙が国際観光地であった様子を知らることが出来る。専用の歴史データベースでは、温泉(雲仙)の古き開山の歴史から近代までの様子が、映像と音声で詳しく紹介されている。

2階へ続くらせん階段を上がっていると、島原半島の「火山と温泉のサイエンス」の詳しい展示コーナーになっている。図解や模型を用いて日本語・



歴史コーナー

英語・韓国語・中国語の4カ国語で解説されている。それぞれ特徴がある雲仙温泉、島原温泉、小浜温泉についてより深く理解ができるよう工夫がなされた展示である。奥にはレクチャー室があり、写真展などを随時開催している。

情報発信

雲仙お山の情報館「友の会」があり、会員になると毎月雲仙の自然とイベント情報を掲載した「雲仙の窓」を届けている。(年会費1500円)リアルタイムな情報発信としてインターネットを活用している。スタッフが更新するFacebook、ホームページ、ブログ、YouTube、ブックチャームマガジンがある。

特に Facebook では、毎日雲仙の天候・交通情報などのリアルタイム情報をアップしている。また、雲仙お山の情報館で発行しているパンフレットは、Facebook からダウンロードが可能で、館内のFree Wi-Fi からネット端末を利用して、雲仙の自然や史跡情報などが得られる。

検索データベース



観察会

雲仙お山の情報館の催し

雲仙の素晴らしい自然を体感してもらおうと毎月1〜2回、花咲く季節に合わせて観察会や登山会、また年に数回、歴史散策バスツアーなども実施している。

夏休み期間は開館時間を延長し、毎日家族で楽しく参加できるイベントや工作教室を開催。イベントに参加すると、雲仙お山の情報館オリジナルのかわいい野鳥バッジがもらえて好評だ。また随時、館内での展示を自分で調べてクイズに答える、「館内クイズラリー」を実施。回答者には、同様に野鳥バッジを進呈している。



登山会



霧水観察会

雲仙お山の情報館の開館時間

午前9時～午後5時 入館無料
毎週木曜休館 (祝祭日の際は翌日休館) *春休み、5月の連休、夏休みは無休
〒854-0621 長崎県雲仙市小浜町雲仙320
電話: 0957-73-3636 FAX: 0957-73-2136
インターネット検索: Facebook 雲仙お山の情報館
http://www.dango.ne.jp/unzenvc/



第4駐車場 (雲仙地獄めぐり駐車場)

島原方面からの温泉街入り口にある、広い駐車場(ホテル東洋館前)。ここから地獄歩道入り口へは、趣がある街並みに統一された商店街を、ゆっくり散策しながら10分ほど。

また、歴史ある雲仙山満明寺は、地獄歩道入り口から国道を渡ると参道がある。大仏殿では約5mの黄金の大仏(釈迦大仏)が迎えてくれる。

雲仙温泉街は気軽に歩いて周遊できるコンパクトな街なので、この駐車場を利用すれば、名所や史跡めぐりに便利である(利用料金1日300円)。

